

CASE
1

秋田杉をアロマテラピーに

[アトリエアンダンテ | <https://www.atelierandante2015.com/>]

〒010-0001 秋田県秋田市中通 4-1-52-302 / TEL. 090-5849-9930
E-mail : atelierandante2015@gmail.com

「秋田の眠れる資源が再評価される製品を」と
佐藤智子代表



使い道のなかつた杉の葉から、 高品質なエッセンシャルオイルを抽出

秋田杉のエッセンシャルオイルを作りたい

秋田杉の葉を原料としたエッセンシャルオイルが、県内外のアロマテラピー専門店などで販売されている。まるで森林浴をしているような香りは、疲労回復やストレス解消などの効果があり、スギ花粉症の予防効果も期待されている。製品化を実現したのは1人の女性起業家だ。

「アトリエアンダンテ」代表の佐藤智子さんは、専業主婦をしながら「いつか、秋田の資源を活用したモノづくりをしたい」という思いを温めていた。二男の中学卒業を機に、本格的に起業に向けて活動を開始。趣味のアロマテラピーがきっかけとなり、「秋田杉でエッセンシャルオイルを作り販売する」という構想を立てた。

つながりが生まれ、事業が動き出す

情報収集を始めると、秋田県立大学の研究所が既に、杉の精油(エッセンシャルオイル)の抽出に成功、効能についても確認済みであることが分かった。杉の葉や枝など、製材に不要な部分は林にそのまま捨てられている。これらは林地残材と呼ばれ、近年増加が懸念されているため、活

用法の研究が産官学連携で進められていた。

佐藤さんは、研究の中心人物であった秋田県立大学 木材高度加工研究所 元所長の谷田貝光克博士に直接コンタクトをとり、精油の抽出法などを習得。委託先も紹介してもらった。当センターに相談し、葉を提供してくれる伐採業者も見つかった。こうして多くの業者と連携し、葉を新鮮な状態で採取し、精油を抽出、製品化・販売する事業が動き出した。

この事業で佐藤さんは、当センター主催の「あきたビジネスプランコンテスト2015」で優秀賞を受賞。持ち前の行動力と、多くの人とのつながりによって実現した事業は、秋田の眠れる資源を有効活用した成功事例として期待を集めている。今後は、販路拡大のための営業活動、さらなる新商品の開発と、佐藤さんの挑戦は続いている。

※「あきたビジネスプランコンテスト2017」は

10月12日(木) 秋田拠点センター・アルヴェ2階多目的ホールにて開催



A B) アトリエアンダンテの精油を取り扱う、あきた県産品プラザにて。
C 新商品の「珪藻土アロマストーン」。精油をたらすと香りがゆっくりと広がる。原料に北秋田市産の珪藻土を使用し、一個一個手作業で作られている。

事業概要 あきたビジネスプランコンテスト

県内の創業・起業意識の醸成と、独創性のある経営計画を持つ起業家を発掘するため、年に1回開催するコンテストです。
●Facebook【あきたビジネスプランコンテスト】でも情報を発信しています。

お問い合わせ
あきた企業活性化センター／総合企画部
総合相談課
(018-860-5610)まで。